

1. 交付金事業の名称            令和7年度佐賀県原子力・エネルギー支援事業
2. 交付金事業の事業主体       佐賀県
3. 交付金事業の実施場所       佐賀県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

発電エネルギー比較実験器、スターリングエンジン、温度差発電学習キット、燃料電池実験セット等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 施設見学の実施

北九州次世代エネルギーパーク、玄海エネルギーパークを見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

【市町村事業】（佐賀市、武雄市、鹿島市、嬉野市）

(1) 実験器具・実験材料の整備

ペルチェ素子実験セット、高出力光電池、手回し発電機、デジタル蓄電実験器、太陽電池等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    929,930 円

交付金充当額        929,930 円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標90%に対して実績100%、施設見学事業が目標80%に対して実績100%だった。実験器具・実験材料の整備、施設見学事業を通して、実験や施設見学を実施したことで、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心も高まり、理解も深まったと考えられる。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備が、当事業により促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標90%に対して実績99%、施設見学事業が目標80%に対して実績86%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学事業が促進されたと評価できる。